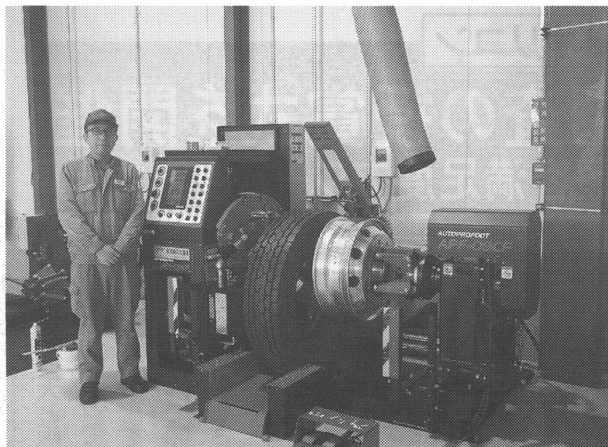


小野谷機工の新型タイヤチェンジャー

AUTO PROFOOT APF-09シリーズ



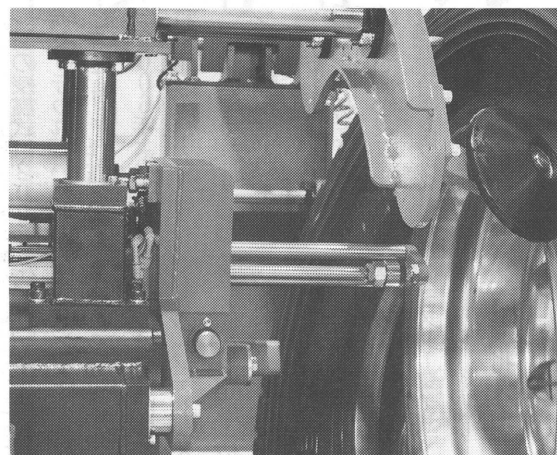
新品「APF-09CF」と開発者の坂井良治氏

小野谷機工はこのほど、新型トラック・バス用オートタイヤチェンジャー「AUTO PROFOOT」(オートプロフット)「APF-09」シリーズを4種類同時に発売開始した。新機能のタイヤストッパーでタイヤ取り外し時の飛び出しを防止する。商品の概要をレポートする。(木本)

新品「オートプロフット」APF-09シリーズは、同社がオートタイヤチェンジャーを販売を開始して30周年を迎える記念商品。前モデルのオートプロフットが全自動モデルの最終形といえるほどの完成度の高さだけでなく、取材前はこれ以上進化する部分があるのかと感じていたが、新たにタイヤストッパーという機能が加わった。

開発者の同社商品開発本部・サービスマン坂井良治氏は、タイヤストッパー開発のきっかけを「タイヤ取り外しの際、失敗例はほとんどないのですが、まれに外れたタイヤが手前側、機械前方に飛び出す、転

がって出てしまうということがある。それを防ぐためにストッパーを開発し、より安全性を高めました」と語る。実際の作業を見ても、思いながら解説して頂いた。使ったのはハイエンドモデルのAPF-09CF。外観は艶消しの黒を基調にした精悍な印象だ。CFはリム径17.5、19・5、22・5の2



新開発のタイヤストッパー

種、AFは22・5のみと対応サイズが減ってくる。その分価格は割安になる。廉価モデルのAでは、タイヤストッパー、タイヤリフト、自動運転中に作業者が機械に近くと緊急停止するセーフティーカーテン、ハブ穴部のキス付き防止用の保護リングを収納するケースなどが付属しない。タッチパネルは操作しやすく、画面も液晶で視認性が良い。運転開始前に液晶パネルでタイヤホイールの投入方法が案内される。そこでバルブ回避モード、偏平タイヤモード、クリーム自動噴射などの有り無しを設定で

Stron-G ハイコストパフォーマンス TBホイール「Stron-G(ストロンジー)」
新サイズ 続々展開中!
シルバークロムメッキ アルミホイール
カタログサイト <http://kobs-wheel.com>
株式会社 小林タイヤ商会 〒412-0002 静岡県富士市依田橋769
TBホイール/卸/販売 資料請求(カタログ価格表) TEL 0545-33-0891
URL: <http://www.kobs.co.jp>

「オートプロフット APF-09」シリーズ。大型で高重量、扱いにくいトラック・バス用タイヤを女性でも、シニアでも全自動で安全なタイヤ交換を可能にする。省人化、軽労化に大いに貢献する魅力的なモデルと言えそうだ。

タイヤストッパーを新装備

全自動で大型タイヤ交換

1付きなので実に簡単である。TPMSセンサーがベルト固定式の場合でも、同様に6時の位置まで回転させればOK。これで機械がバルブの位置を認識するわけだ。

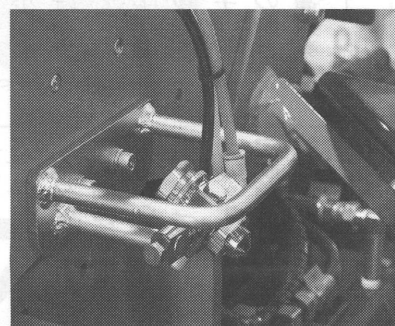
「ガイドプレス装置はタイヤを強く押し込んだ際、回転しにくくなる欠点があったため、今回ベアリング入りのものに改良し、スムーズな押し込みを可能にしました。合わせてビードクリーム噴射では、ノズルがタイヤに接触しないよう、手前にガードを設置しました」と坂井さんは解説する。細かい部分で改良が進められている。

「オートプロフット APF-09」シリーズ。大型で高重量、扱いにくいトラック・バス用タイヤを女性でも、シニアでも全自動で安全なタイヤ交換を可能にする。省人化、軽労化に大いに貢献する魅力的なモデルと言えそうだ。

装置が表側ビードを確実に組み込み、ピンポイントでタイヤを抑えることでビードがバルブを覆いやすくなった。組み込み終了後のタイヤ取り出しの際も、プッシュアウト装置で簡単に取り出せる。



ガイドプレスはベアリング入り



クリーム噴射器にガードを設置

このついで、レーザラインが自動的にタイヤを照射するので、タイヤ幅のセンターをラインに合わせる。これはスムースなチャッキングを行うための装置である。続いて、タイヤ支持作業中にタイヤを支えるパームが自動で噴射され、スムーズなビード外しを行う。一連の作業の流れは常に液晶パネルに表示されるので、作業者はどんな作業が行われているかが一目でわかるようになってくる。



操作しやすいタッチパネル

「オートプロフット APF-09」シリーズ。大型で高重量、扱いにくいトラック・バス用タイヤを女性でも、シニアでも全自動で安全なタイヤ交換を可能にする。省人化、軽労化に大いに貢献する魅力的なモデルと言えそうだ。

「オートプロフット APF-09」シリーズ。大型で高重量、扱いにくいトラック・バス用タイヤを女性でも、シニアでも全自動で安全なタイヤ交換を可能にする。省人化、軽労化に大いに貢献する魅力的なモデルと言えそうだ。

伸びて来る。これでタイヤの飛び出しを防止するわけだ。ビードローラーがタイヤを押し込むことで取り外し作業が完了するのだが、ここで威力を発揮するのがバルブ回避モードだ。タイヤをゆりかごのように往復運動させることで、ビードがセンサーをかすめようとする動きを、センサーに干渉しない安全・安心な作業を可能にした。

「オートプロフット APF-09」シリーズ。大型で高重量、扱いにくいトラック・バス用タイヤを女性でも、シニアでも全自動で安全なタイヤ交換を可能にする。省人化、軽労化に大いに貢献する魅力的なモデルと言えそうだ。